

## インドネシア同窓会

日時：平成 27 年 11 月 13 日（金）20:00－22:30

場所：Century Park Hotel（スラバヤ）

参加者：本学 3 名

伊丹副学長、嶋本准教授、渡邊

### 業務報告：

スラバヤ市内のホテルにて、宮崎大学の元留学生で結成する宮崎大学インドネシア同窓会を開催した。本学からは伊丹副学長他 2 名が参加、元留学生は 12 名が参加した。

始めに本学国際連携センター客員准教授であり、インドネシア同窓会会長のアグス・スハリヤント氏（Dr. Agus Suharyanto：ブラウイジヤヤ大学）が開会の挨拶を行った。続いて伊丹副学長より今後の宮崎大学とインドネシアとの積極的な交流を願うスピーチが行われ、翌日に控えた留学フェアへの OB としての参加を促した。

その後、工学部 嶋本准教授によるプレゼンテーション（Some topics related to transportation planning in Miyazaki and Indonesia）が行われた。インドネシアでは 2004 年にスマトラ沖地震から、25 万人の被害が出たことから、プレゼンテーションでは質問が出るなど、積極的な意見交換が行われた。特に、移動手段、移動距離を設定し想定したシミュレーションでは、時間経過と避難状況のグラフが示され、来場者は熱心に聞いていた。今後の課題として、避難者の精神状況（パニックに陥っていないか等）もシミュレーションの要素として取り入れたいと述べた。

会の中では、教授や同窓生たちと昔話に花を咲かせ、互いに写真撮影を行うなどして終始友好ムードに包まれ、本会は成功裏に終了した。



アグス・スハリヤント氏挨拶



プレゼンテーションを行う嶋本准教授



記念撮影の様子



プレゼンテーション終了後も  
熱心に質問する同窓生



同窓生歓談の様子 1



同窓生歓談の様子 2